

米澤新聞

発行所
米澤新聞社
米沢市門東町3丁目3番7号
電話0238-22-4411
郵便振替口座 山形8-2719
©米澤新聞社 2018

創立130周年へ準備

米沢有為会 活動ビジョン定める

米沢有為会(大滝則忠会長)の定時総会が23日、市内の伝国の杜で開かれ、来年迎える創立130周年に向け記念事業の検討に取り組みことを申し合わせた。

米沢有為会は、置賜出身者、在住者らで組織する公益社団法人で、全国に約1100人の会員がいる。奨学金貸与制度の実施や学生寄宿舎を運営し、郷土出身者の育英と産業の振興に取り組んでいる。総会には、会員ら約

創設130周年を控え、3月の理事会で決めた活動ビジョンについて

も説明した。「未来をになう置賜若人の夢を育英活動で支援」と「置賜の教育・文化・産業等の振興に貢献」を目標に掲げ、2022年までの5カ年計画で育英事業、地域振興事業、活動基盤事業に取り組んでいく。

また、例年と同様に▽大学生や大学院生を対象とした奨学金の貸与▽東京興譲館寮や仙台興譲館寮など学生寄宿舎の運営▽我妻榮記念館の運営▽教育、文化、産業の功労者表彰などに取り組んでいる

米沢有為会米沢支部の総会

事武発一郎氏が「米沢ブランド戦略」置賜の風土から羽ばたく」と題して講演した。受賞者は次の通り。(敬称略)所属・学年は昨年度当時

総会席上、我妻榮記念館前館長の上村勘二氏への感謝状贈呈を報告したほか、産業やスポーツ、文化で功績をあげた個人企業に表彰状を贈呈した。終了後には米沢市地方創生参

役員補充し、体制強化

愛翔(米沢一中1年)、紺野北斗(米沢一中3年)、茨木凜(九里学園高2年)、柴崎悠斗(米沢中央高3年)、小林瑞季(米沢商業高3年)▽奨励賞Ⅱ齋藤諒平(九里学園高3年)、佐藤和(米沢興譲館高3年)、永井桂大(米沢中央高3年)

米沢有為会米沢支部(支部長・中川勝米沢市長)の今年度総会が23日、市内の伝国の杜で開かれ、本部と歩調を合わせ育英活動に取り組んでいくことを確認した。写真

産業功労賞を受ける青葉堂印刷の中村会長(左)

今年度事業では、例年同様に会員交流会の開催、年2回の支部だよりの発行、会員の増強活動、会費収納率の向上に取り組んでいくことを決めた。昨年度まで行ってきた支部表彰は今年度から本部表彰と一本化した。

また、支部体制の強化を図るため役員を補充した。理事に遠藤友紀雄氏と横戸隆氏、諮問委員に船山秀一氏をそれぞれ選任した。



産業功労賞を受ける青葉堂印刷の中村会長(左)



役員補充し、体制強化
米沢有為会米沢支部の総会